事業所向け

2022年度 児童発達支援 自己評価表

こども発達相談センター・ベンチ

		チェック項目	はい	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		・少人数グループのため活動に合った空間を確保しています。 ・粗大運動は様々な身体の使い方を学ぶ、社会ルールを守ること等を目的に、屋外活動を積極的に取り入れています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○		・配置基準を満たしています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の整備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		・パーテーションを設置し、活動内容ごとに空間を移動することで『切り替え』ができるよう配慮しています。 ・絵カード等視覚的に表示するなど構造化し、『今やることの理解』がしやすいよう工夫しています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		・活動前後に清掃、消毒を実施しています。 ・机の角やコンセント等、危険と思われる場所はガードをしています。 ・ガラス戸にはカーテンをかけ、外の刺激が入らないよう配慮をしています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		・日々の打ち合わせやスタッフミーティングにて課題や問題点を明確にし、情報の共有化、意識向上に努めています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価等を把握し、業務改善につなげているか	○		・保護者向け評価表を用いたアンケート調査を実施し、いただいたご意見を基に話し合いを行い業務改善に努めてまいります。 ・保護者様のご希望に応じ、個別に対応をしてまいります。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○	・事業所の自己評価結果を法人(湘南福祉センター)のホームページに公表していますが、十分周知できていない部分もあるため、メール配信等活用しながら改善してまいります。また、事業所のホームページのリニューアルも検討しています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	・現在のところ第三者による外部評価を実施できていません
	⑨	職員の資質の向上のために、研修の機会を確保しているか	○		・オンラインでの外部研修を勧奨すると共に、市の発達支援研修(基礎研修、専門研修等)や、県の研修(虐待防止法研修)等に参加しています。 ・内部での勉強会を通し専門職同士の情報や意見交換により資質の向上を目指しています。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成しているか	○		・少なくとも6か月に1回のアセスメント、保護者様へのアンケートや面談を実施し、ニーズと課題を分析したうえで個別支援計画を作成するよう努めています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		・標準化されたものを参考に独自のアセスメントを作成し、必要に応じて改良しています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されているか	○		・児童発達支援ガイドラインに基づき、ご家族、関連機関との連携をしながら、必要な支援を設定するよう努めています。

適切な支援の提供	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		・保護者のニーズと課題を分析し、作成した個別支援計画に沿った支援が提供できるよう努めています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		・職員全員で話し合い、各専門職との連携のもと、プログラムの企画・立案に取り組んでいます。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		・グループ活動は毎回変化をつけた内容を取り入れ実施しています。 ・工作等は季節を感じられるものや新しい情報を取り入れるよう工夫しています。 ・個別・グループに応じ難易度を設定する等工夫をしています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○		・個々の特性に応じ、個別・集団を組み合わせた計画を個々に作成しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		・開始前にミーティングを実施し、支援内容や役割分担を確認したうえで、スタッフ間で情報共有ができるようにしています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		・支援終了後に職員間で振り返り、気付いた点は即時に報告しあうことで情報の共有や改善に努めています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・支援終了後に毎回日誌・記録を記入し、支援方法の検証・改善に活用しています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		・少なくとも6か月に1回のアセスメント、保護者様へのアンケートや面談を実施し、ニーズと課題を分析したうえで個別支援計画を作成するよう努めています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		・できるかぎり参加しています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関連機関と連携した支援を行っているか	○		・市の行政機関等と連携しています。
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			・現在ご利用の方がいらっしゃいません。
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			・現在ご利用の方がいらっしゃいません。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		・保護者様のご希望に応じて対応をさせていただいています。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		・保護者様のご希望に応じて対応をさせていただいています。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		・適時、様々な研修に参加をしています。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	・保育所・幼稚園との併行通所のお子さまが多いため、特に実施しておりません。
	㉙	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		・出来る限り参加しています。

	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○	・送迎時や、連絡帳を利用してできるかぎり保護者の方に状況をお伝えし、共通理解に努めていきたいと考えています。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		○	・市主催のペアトレや各種講習会等へのご案内をしていますが、保護者様のご希望により検討・企画していきます。
保護者への説明責任等	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明をおこなっているか	○		・契約時に重要事項説明書を用い説明をおこなっています。丁寧にお伝えできるよう今後も務めて参ります。
	㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		・支援計画を作成した際は、必ず保護者様に確認をしていただいております。
	㉞	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		・面談時のほか、ご要望（電話、メール等）に合わせその都度お話しを伺い、適切な対応ができるよう情報の共有に努めてまいります。
	㉟	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	・4月にグループ別説明会を開催しましたが、コロナ渦の為自粛が続いています。 ・来年度は保護者会の再開を予定しており、保護者様同士の交流の場を提供してまいります。
	㊱	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○	・相談があった場合は即時に情報共有し、必要に応じた迅速な対応に努めてまいります。
	㊲	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		・メール配信の整備により、毎月の会報、お知らせ等の連絡体制を強化し保護者様へのスムーズな発信に努めています。 ・会報はご希望により紙媒体の配布にも対応しています。
	㊳	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○		・取り扱いには十分注意しています。
	㊴	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		・個々の特性に応じて、わかりやすい言葉の他、絵カードなどの視覚ツールを用い伝えるよう掛けています。
	㊵	事業所の行事に地域の住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	・今のところ、計画しておりません。
非常時等の対応	㊶	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		・各種マニュアルを整備しています。 ・保護者様へは入所時および年度初めの保護者会等で説明をしています。 ・災害発生を想定した避難訓練を実施するとともに、保護者様との災害時緊急連絡訓練を併せて実施しています。
	㊷	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		・同ビル内の保育所の避難誘導訓練に参加しています。 ・災害発生を想定した避難訓練および保護者様への災害時緊急連絡訓練を実施しました。
	㊸	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		・保護者様からの情報を受け、職員間で共有し対応しています。
	㊹	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		・保護者様からの申請を受け、食物アレルギーの有無については書面にて確認しています。 ・給食の提供の際はご要望に応じ対応しています。

	㊺	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		・所定の用紙に記入後、職員間で情報共有し事故防止に努めています。
	㊻	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		・事業所内全職員に対し、「障害者虐待防止法」研修を実施しました。
	㊼	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明をし了解を得た上で、児童発達支援計画に掲載しているか	○		・法人内に「虐待防止委員会」を設置し組織的に取り組んでいます。 ・『障害者虐待防止法』に基づくガイドラインについて、保護者説明会の際に説明を行いました。 ・、個別支援計画への記載をしています。

保護者の皆様から頂きましたアンケート『保護者等向け評価表』の調査結果をもとに、改善目標等をまとめました。
業務改善に取り組みながら、より良い支援となるようスタッフ一同精進してまいります。
今後とも、ベンチの活動にご理解、ご協力の程お願い申し上げます。